4th

IR 集中審査と R6年度予算編成

슾

2024(R6).2.13(火) NO. 012

Page 1/2

前号でお伝えした「長崎 IR 計画不認 定」について、1月23日の全員協議会、 また2月2日の総務委員会で以下の質疑 を行いました。

○全協 「馬場副知事の現在の認識・所感」 「資金調達について」 「事業者の運営能力について」

○総務委員会「今後の取り組みについて」

審査結果については残念ながら

「要求水準を満たした上で、評価の中で合格 点に達せず不認定ではなく、要求水準をクリ アできずに不認定となった」

下記の配点表は大阪のものですが、つまり

多に見解などを求めたい

馬場副知事

までの回答を求めたが「回 県は審査結果に対して

家を交えた検証作業を進める考えを示した。 県は 知事は2日の県議会総務委員会で、

知

【2/3 長崎新聞】

長崎については要求水準項目にも同じくある、「IR事業者の事業遂行能力」「財務の安定性」(O印)を 県側は得点をつける上で審査会からヒアリングされていたと認識していたものが、その手前の要求 水準の段階でのヒアリングであり、そこで「不合格」、得点をつけるところまで行き着いていなかっ たことが判明しました。まさに一部の報道の表現の通り「門前払い」です。

他の委員からの質疑で理事者からは行政不服審査の提出や、先の再チャレンジについては慎重に 検討するとの答弁がありましたが、私からは「敗北宣言、再チャレンジ断念、新たな県北振興策の展開 **にすぐに着手する」**ことを意見しました。記事最後のくだりは私の発言です。

審査結果について



- 7人の審査委員の採点の平均点を審査委員会の点数とし、合計点で600点以上を認定の条件とした。
- 大阪の審査結果は657.9点であり審査委員会は「認定し得る計画」と評価。
- 長崎については審査が終了しておらず、引き続き審査を継続することとする。

大阪の審査結果			配点	得点
(1) 国際競争力の高い 魅力ある滞在型観 光の実現	IR区域全体	【1】コンセプト	30	18.0
		【2】建築物のデザイン	30	19.7
		[3]施設の規模	10	8.6
		【4】ユニバーサルデザイン等	30	18.9
	MICE施設	【5】MICE施設の規模	20	15.7
		【6】M I C E 施設の機能等	50	32.9
		【7】M I C E 施設の運営方針等	50	34.3
	魅力増進施設	【8】魅力增進施設	50	35.0
	送客施設	【9】送客施設	50	34.3
	宿泊施設	【10】宿泊施設の規模	20	14.9
		【11】レストラン等のサービス	10	7.1
		【12】宿泊施設のサービス内容・体制	30	21.9
	その他施設	【13】その他施設	30	19.3
	カジノ施設	【14】カジノ施設のデザイン等	20	11.1
	IR区域が整備される 地域、関連する施策等	【15】交通利便性	5	3.7
		【16】交通アクセスの改善等	15	10.9
(2)経済的社会的効果		【17】観光への効果	50	29.3
		【18】地域経済への効果	50	37.1
		【19】2030年の政府の観光戦略の目標達成への貢献	50	32.9
(3) I R事業運営の能力・体制		【20】I R事業者等の事業遂行能力	50	37.9
		【21】財務の安定性	50	33.6
		【22】防災・減災対策、コロナ等の感染症対策	50	33.7
		【23】地域との良好な関係構築のための取組	50	27.1
(4)カジノ事業収益の活用		【24】カジノ事業の収益の活用	50	30.0
(5)カジノ施設の有害影響排除等		【25】依存症対策等	150	90.0
		合計点	1000	657,9

まえてつ通信 4th

2023年

▲ 5,238

▲ 5.656

▲ 4,623

▲ 1.452

▲ 2,909

▲ 3,853

22年

▲ 3.476

▲ 4,575

▲ 4.373

▲ 2.754

▲3.516

637

NO. 012 2024(R6).2.13 (火)

都

道

府県別

北海道

宮

秋

Ш

森

手

城

 \pm

形

IR 集中審査と R6年度予算編成

Page 2/2

令和6年度当初予算が発表されました。

予算規模としては 7,348 億となり、ですが当初予算規模と しては5年連続7,000億台を確保できています。また新型コ ロナウイルス感染症対策予算の減に伴い、対前年比△167 億 $(\triangle 2.2\%)$ となっています。

当初予算の特徴として、知事が掲げた「10 年後の長崎県を 見据えた将来の姿、未来大国長崎」のコンセプトのもと、以下 の分野への取り組みと、既存の総合計画の着実な推進を大き く二本の柱として予算編成がなされています。

先日の報道で**本県の転出超過は全国ワースト5位**で、前年よ り 1,220 人増であることがわかりました。原因について県当 局は「地域によって状況は異なる。今後市町と分析したい」と コメントしていますが、人口減少に歯止めがかからぬなか、 大石県政折り返しの年度を迎え、新年度予算についての議会 での議論はとても重要です。しっかり臨みます。

■令和6年度 当初予算編成の基本方針

【新しい長崎県づくりのビジョン実現に向けた取組】

- ◇「こども」「交流」「イノベーション」「食」の分野でビジョン実現に向けた特別事業を推進
- ◇従来の枠を超えて、複数の部局が連携・融合して1つのプロジェクトを構築
- ◇初年度である令和6年度は、施策を推進してくいくための基礎作り・土台作りを中心に展開

こども

交流

イノベーション

食

→ 上記を下支えする取組(戦略的な情報発信・市町と連携した取組)

【県総合計画の推進による各種課題へのきめ細かな対応】

◇総合計画に基づき、令和6年度に注力すべき分野を示しながら事業を展開

- 1 子どもが夢や希望を持って健やかに成長できる 社会の実現
- 2 長崎県版デジタル社会の実現
- 3 戦略的な情報発信・ブランディング
- 4 各産業分野や地域で活躍する人材の確保・育成
- 5市町や民間団体、企業等との連携施策のさらなる推進 6 力強い産業の振興
- 7安全安心な社会づくり・みんなで支え合う地域づくり
- 8ダイバーシティやSDG s の推進

2月定例会			
2/20	火	本会議(開会)·予算決算委員会	
2/21	水	常任委員会	
2/27~29	火~木	一般質問	
3/4	月	予算決算委員会(総括質疑)	
3/5~8	火~金	分科会·常任委員会	
3/12	火	特別委員会	
3/13	水	予算決算委員会理事会·予算決算委員会·議運	
3/14	木	特別委員会	
3/15	金	閉会	

の転入・転出超過 福 島 **▲** 6,579 **▲** 6.733 茨 城 **▲** 1,863 460 栃 木 **▲** 1.500 ▲ 296 馬 ▲941 ▲386 埼 玉 24.839 25.364 4.785 8.568 東 京 68.285 38.023 神奈川 28,606 27,564 新 潟 **▲** 5,850 **▲** 5.830 富 **▲** 1.275 Ш **▲** 1.862 石 Ш **▲** 2.461 **▲** 2.360 井 ▲ 3,408 ▲ 3.652 梨 山 **▲** 586 704 長 野 **▲** 1.928 595 岐 阜 **▲**4.516 ▲3,803 静 尚 **▲**6,154 **▲** 4,658 愛 知 **▲** 7,408 **▲** 7.910 重 **▲** 6,397 **▲** 4,505 滋 賀 12 1.555 京 都 **▲** 2,635 **▲** 2.034 大 阪 10,792 6,539 兵 **▲**7,397 庫 ▲ 5.625 良 **▲**1,319 ▲ 1,227 和歌山 **▲** 2.123 **▲** 2.020 **▲** 1,756 鳥 取 ▲ 1,323 島 根 **▲** 1.889 **▲** 1,802 ▲ 5,527 **▲** 5.621 出 Ш 広 島 ▲ 9.207 **▲**11.409 **▲**3.718 ▲ 2.807 Ш 徳 ▲ 2.273 ▲ 2.557 Ж Ш **▲** 2,784 **▲** 2.642 香 愛 媛 ▲ 4.779 **▲** 3.932 は 高 **▲** 1,835 **▲** 1,398 知 転出 4,387 福 尚 4,869 超 佐 賀 **▲** 1.176 **▲**901 過。 **▲**6,439 **▲**5,219 長 临 熊 本 **▲** 1.624 ▲377 玉 ▲3.108 **▲** 1.601 大 分 人 宮 **▲**1,111 ▲ 1,238 崎 も含 鹿児島 **▲** 2.752 ▲ 2.272 **▲** 1,351 **▲** 490 縄 【1/31 長崎新聞】